

四国学院大学 第3回小さな福祉活動実践報告会 報告者募集要項

1. 目的

この度、四国学院大学社会福祉学部では、地域で取り組まれている小さな福祉活動として、地域社会に暮らす人々にとって有益な効果をもたらす活動とした実践活動に取り組む皆さんに、日頃の取り組みを発表報告していただくプログラムを2024年度に引き続き開催することとなりました。日頃より皆さんが取り組む小さな福祉活動を通じて、地域社会に新しい取り組みの必要性や地域をより良くしていくための課題を考える機会となることをめざした「小さな福祉活動実践報告会」です。

地域社会では、人口減少が進む中で持続可能な地域づくりに向けた地域おこしが模索されています。地域の中で暮らす私たちにとって、地域社会をより良くしていく様々な取り組みの存在は、暮らし慣れた地域での生活を持続させるための条件となることが期待されます。私たちの小さな気づきから見つけた地域社会に眠る課題を見つけて、地域をより良くするために取り組む個人や団体が取り組む、「小さな福祉活動」に光をあてます。

「小さな福祉活動」とは、人と人、人と地域社会との関係を結びつけ、地域の様々な課題解決に向けた活動を通じて、地域社会に暮らす人々に有益な効果をもたらす活動と定義します。こうした活動がもたらす影響力は、1点目として、私達一人一人にとって、身近な日常生活の場に眠っている生活上の課題として多くの人々に気づかせてくれる機会となること、2点目として、問題解決に向けた多様な実践活動が生まれるきっかけとなっていく可能性を秘めていることが挙げられます。こうした活動を通じて、地域社会が持っている可能性と選択肢を広げていくためには、これまでにない問題解決に向けたアイデアに溢れる街づくりや地域づくりが、必要な時代になっています。小さな福祉活動の発掘や取り組みに光をあてることは、地域の中で取り組まれる福祉活動を出発点とした、人と人の結びつき、ふれあい、にぎわい、支え合い、地域おこしを含む地域社会全体に有益な効果をもたらす活動に拡大させ、結果として地域社会の持続可能性をもたらすと考えるからです。地域が抱える課題解決をめざして、日々活動する皆さんの思いや活動の様子についてご紹介を兼ねて活動報告に奮ってご応募をお待ち申し上げます。

Wel-Fes in SGU 2026 実行委員会
(四国学院大学 社会福祉学部)

2. 小さな福祉活動とは

「小さな福祉活動」とは、実践者が課題解決を想定した活動を通じて、地域社会に暮らす人々に有益な効果をもたらす活動として位置づけられる幅広い福祉活動(ボランティア活動含む)を含みます。なお、活動期間は、継続的な活動(年単位)、短期的活動(1年未満)を問いません。

3. 発表日時及び場所

日時:2026年9月26日(土) 13:00~14:00予定

場所:四国学院大学(善通寺市文京町3-2-1) アトリウムコイノス等(予定)

4. 応募対象者

小さな福祉活動の範疇に含まれる活動を行っている個人や団体 とします。

団体については、グループ、任意団体、非営利団体、NPO、NGO、

学校(小学校、中学校、高等学校等のクラス活動、部活動、委員会活動、探求学習等)。

5. 発表報告について

(1)登壇する発表者人数は特に制限はありません発表内容に合わせ設定可能。

(2)発表は、1発表につき15分枠(内訳:発表12分、インタビュー3分を予定)とします。

なお、発表者多数の場合は、発表時間枠を一部調整する可能性もあります。

(3)発表構成は、 ~ 基本構成を基本にご用意ください。

活動の趣旨、活動期間・頻度、活動の様子、小さな福祉活動としての活動効果、後の課題と展望。

(4)パワーポイントでの発表も可能(写真、動画等を含めることも可)。

(5)当日配布資料として事前に資料提出をしていただきます。



6. 参加エントリー申込みについて

(1)参加エントリー期間 2026年7月9日(木)~8月28日(金)正午まで

下記リンクまたQRコードにて参加エントリーを登録してください。

<https://forms.gle/J8TE1DhTfSStQfa36>

(2)発表者の決定について

参加エントリー後、事前審査のうえ登壇者を決定いたします(決定時期2026年9月3日予定)。

(3)当日配布資料の提出期限 2026年9月23日(水) 正午まで

所定フォームにファイルをご提出していただきます。なお、発表者決定後に、提出先フォームのURLをお知らせいたします。

(4)当日発表報告について

主催者側では、パワーポイントが投影できるパソコンをご用意できます。

主催者側のパソコンを使用する場合、使用するフォントに制限がありますので、パワーポイントファイルの際には、フォントを埋め込んで保存したファイルをご用意ください。スライドが崩れる可能性があります。

不都合がある発表者は、パソコンやタブレット(例. iPad等)の端末をご持参ください。なお、端末のHDMIに接続するための変換コネクタが必要な場合は、必ずご持参ください。